

から口壹升乞食申度候

かくちあひそむすめ

一 松尾芭蕉

学校をやめる事がなぜ  
小説家になれるか

一向分らぬ

一 正岡子規

決してわるい事は  
いたしません

一 谷崎潤一郎

筆先にこめた想い

平成26年  
10月19日(日)  
↓  
11月 9日(日)

午前9時 → 午後3時30分

会期中無休・入場無料



〒632-8577

奈良県天理市杣之内町 1050

- <http://www.tcl.gr.jp>
- TEL : 0743-63-9200
- JR・近鉄天理駅より徒歩 25 分
- 名阪国道天理東 I.C. 南へ 10 分



天理図書館

開館84周年記念展

謹啓 時節ますますご健のことを拝察いたします。

さて、このたび「手紙——筆先にこめた想い——」と題して、開館八十四周年記念展を開催する運びとなりました。今回は、天皇・貴族・武家あるいは学者文人・作家など、人口に膾炙した人物の手跡を皆様方に楽しんでいただける展示となつております。

謹白

# 樋口一葉

# 良 寶

# 夏目漱石

文部省立有禮殿

# 新島襄

漫游记

代しまるもん一(三)かど・のまつて  
まくはりかと模倣するもあく  
うじや只に愛念の歌ひ物らが  
みぶら・僕の身も今らあい。け  
と博念にうて断代断筆し  
とも良らあい。そは決して身の持  
印までち考らうでもが、いさ

櫻集  
佳句